



探求学習の成果を発表する鳥取育英高の生徒たち

この一角に立つ石塔は、だれが、何のために、造ったのでしょうか。(2面に続く)

東京で探究成果を発表 育英生徒
鳥取中央育英高校の生徒たちが2月12日、東京新橋の鳥取岡山アンテナショップで、「鳥取・琴浦町に眠る謎の石塔」と題して研究発表を行いました。

「流入生徒」にこそ助成を

同窓会長 佐伯 健二



遠くの高校へ通う生徒に対する交通費助成問題は、釈然としないまま今も私の頭を悩まし続けています。この問題は、最近では倉吉市で議論になり、注目を浴びたのでご存知の方も多いでしょう。倉吉市は「倉吉の教育は倉吉で責任を持ってあたる」として助成をしていませんでした。ところが、「他の自治体に暮らす生徒は助成してもらっているのに不公平だ。就学の機会均等の原則にはずれる」という高校生（米子市内の高校へ通学）の主張に押され、方針転換を余儀なくされました。この主張は分からないでもありません。「すべての国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」（日本国憲法第26条第1項）からです。ですが、教育関係者によると、近

年、県中部から東部や西部へ流出する生徒が多くなっています。この現状を知ると、本当にこれで良いのかと思います。米子や鳥取の高校へ通う生徒に交通費を助成すれば、中部地区からの生徒流出は間違いなく加速するでしょう。私は、県内他地区や県外から流入する生徒にこそ助成をすべきだと考えます。生徒の増加や地域人口の増大は地方に暮らすみんなの願いです。高校まで地元で暮らすと、例えば県外に進学や就職しても「Uターン希望」が強くなる、という調査結果もあります。鳥根県立隠岐島前高校は、全国各地から生徒が集まる高校へV字回復したことで有名です。地元海士町は、島外から入学する生徒に寮費・食費（月2万円）や里帰り交通費等を補助し、「流入生徒」に手厚い援助をしています。隠岐島前高校や海士町に学ぶ点が多いと思

No. 56
鳥取中央育英高校同窓会報
題字は山田美鈴氏（S58年卒）

2023年6月1日
発行：同窓会編集委員会
電話 0858-37-3211

己
他に勝たんと欲する者は、須らく先ず克己の勇氣を興起すべし。己に克つことを得ざる薄志弱行の徒は、安くんぞ能く他に勝つことを得んや。苟くも本校に就学する者は、緊禪一番、常に斯の氣を鼓舞振作することを要す。
昭和丁丑秋日
八十二翁
晚登書
（創立者 豊田太蔵先生の遺訓による）



北栄町の本庁舎（由良育英高跡地）正面進入路の左側に建つ。頌徳（しようとく）とは、徳をほめたたえること。母校創立者の豊田太蔵先生と、父の偉業を継承しつつ巨費を投じて「晩登塾」を設置した元衆議院議員・豊田收先生の、輝かしい業績を永遠に記録に残そうと建てられた。
除幕式は昭和38（1963）年7月、豊田收先生ご夫妻をはじめ親族、時の参議院議員、県知事、倉吉市長、県議会議員らが参列して行われた。建設費は約2百万円（当時）。同窓生をはじめ広く一般からの尊い募金であった。
当初は由良育英高校門右側に建てられたが、北栄町の前身大栄町の庁舎新築に伴って所在地（左側）に移された。北栄町が生垣の剪定や除草に努められ、手厚く保全されており、ありがたい。(S)

いくえい
を歩く
豊田父子
頌徳碑

北栄町が支援に本腰

「魅力化事業」 予算化

鳥取中央育英高校が立地する北栄町（手嶋俊樹町長）は令和5年度予算に「鳥取中央育英高校魅力化事業」（約440万円）を計上し、近年定員割れに苦しむ母校支援に乗り出しました。同窓会としても最大限の協力をしていきます。

「このまま定員割れが続けば高校存続の危機となる。高校がなくなれば、町のにぎわいも失

われる。高校の危機は町にとっても大きな危機だ。北栄町の関係者は、支援に乗り出した動

超満員の盛況 「謎の石塔」 発表会

（一面から続く）

「花見瀉墓地」の石塔は近年、平安時代の著名な陰陽師、安倍晴明の供養塔であるという研究が発



謎の石塔（赤碕花見瀉墓地）

表され、注目を集めています。東京での発表会は、知られていない「地域の宝」に光を当て、観光振興や関係人口の拡大を狙って、鳥取中央育英高校と大人の社会塾「とっとり琴浦熱中小学校」が企画。

同高2年（当時）の鍛冶木涼花さんらが、同校独自の学習課程「地域探求の時間」の取り組みとして、琴浦町内にある花見瀉墓地や、船上山、国の重文「河本家」などでフィールドワークを重ねてきました。

そのうえで、石塔の謎を解明した町内の郷土史家、小谷恵造さん宅を訪ね、研究の詳細を聞き、探究成果を分かりやすい動画に仕立て上げました。

それによると、この石塔は昭和31年に県有形文化財に指定された



参加者からも熱い感想が次々と

機を率直に語ります。県立高校なので県や学校が魅力化づくりに取り組むのは当然だが、地元北栄町としても他の先例自治体と同様、放っておけないと支援強化に踏み切りました。

母校は令和2年度から定員割れが続き、今年度から1クラス減の1学年120人体制に。普通コース、体育コースの2コース制が廃止され、3探究類型未来、社会、スポーツに再編されました。

北栄町は、魅力づくりにはまだ足りないとして、役場内にプロジェクトチーム（リーダー・

岡本圭司副町長）を立ち上げ、検討を重ねてきました。

魅力化に向けたビジョンとして、鳥取中央育英高、隣りの琴浦町と連携し、短期的には志願倍率を1以上に増加させる。長期的には、将来のあるべき姿を高校や地域とともに描き、その行程を明らかにする。

魅力化の第一段階は、母校が先駆的に始めた「地域探究学習」のバージョンアップです。具体的には「コーディネート」を町費で配置し、高校と地域社会の繋がりより強化し、生徒の成長を支えていく体制を構築

「赤碕塔」と呼ばれているものだが、もう一つ近くに同じ形式を持つ石塔があり、地元では古くから「セイメイ、ドウマン墓」と言い伝えられてきました。

最近になって、小谷さんが国重要文化財「河本家」（琴浦町鏡津）の古文書の中から供養塔を裏付ける重要資料を発見。平安時代に活躍した著名な陰陽師、安倍晴明と蘆屋道満の姿が浮かび上がりました。

朝廷お抱えの晴明と敵役で知られる道満。特に天才陰陽師と名高い安倍晴明は陰陽道により祈祷し、雨を降らしては飢饉を救い、病をいやしたと言われています。

小谷さんは、花見瀉を見下ろす近くの高台に戦前まであった「山伏松」に注目。平安時代の初期ごろ山岳仏教が栄え、修験道の山

する。

また、企業版ふるさと納税（寄付）を活用し、魅力化事業に充てる考えです。先進県では、地域住民が「〇〇高校を応援する会」を組織し、この資金を利用して制服購入費、通学費、部活動費、大学入学一時金などの補助・支援に取り組んでいる例もあります。

同窓会は、役員会を開いて北栄町から魅力化事業について説明を受け、「応援する会」の立ち上げなどに協力していくことにしました。

でもあった「船上山」とも関連付けて、「修行僧（山伏）の誰かが、安倍晴明らの霊力や呪術力を授けたい」と願い、当時流行していた疫病退散を祈念して供養塔を建立したのではないかと推察しています。

東京の発表会場には、角盤会（木村由紀雄会長）をはじめ東京鳥取県人会（福井宏一郎会長）の会員らが詰め掛け、超満員。落ち着いて堂々と発表する生徒たちの話を、身を乗り出し、にこやかに聞き入っていました。

赤碕出身の70代参加者は「謎の解明は大変興味深い。帰省し、花見瀉墓地へ行ってみたい」と日本海新聞に投稿、翌月には現地訪問を果たし、満足そうでした。

きょうから同窓生 今春卒業のフレッシュ会員

今春、母校を109人が卒業しました。コロナ禍の高校3年間を経験し、同窓会の仲間入りです。代表8人に①同窓会への期待、要望②後輩へのひと言を聞きました。

今しかできない全力で

谷本 海 (3A)



①同窓会は思い出話から近況の話がワイワイ楽しくできるような場になりたいです。

②部活や勉強をめんどくさくならず、たった3年間しかない高校生活、今しかできないことを全力で取り組んで最高の3年間にしてください。

同窓会は楽しい場に

吉田 花帆 (3A)



①高校生活を振り返って思い出しに浸りながら楽しく話せる場になりたいです。

②やりたい事を諦めず最後まで

貫き通して、高校生活を一杯楽しんでください。

悔いのない高校生活を

川本 明莉 (3B)



①卒業したらみんなバラバラになつて集まりにくいので集まりやすいようにしてほしいです。

②これから進路のことなどで大変なことが増えると思うけど、高校生活はあつという間に終わってしまうので、学校行事と両立して悔いのないように生活してください。

同窓会絶対参加したい

中村陽菜乃 (3B)



①久しぶりにみんなに会って思い出話をするのが楽しみです。

②学校行事を全力で楽しんでください。それと同時に自分の進路と向き合つて高校生活を

送れるようにがんばってください。

息抜きも大切ですよ

槻村 快 (3C)



①お酒をのみながら楽しかった思い出や、今の自分のことについて語りたい。

②勉強、勉強といわれると思いますが、息抜きも大切です。程よく頑張ってください。

同窓会楽しみです

中川 定 (3C)



①卒業後どんなかわかりませんが同窓会でしていただける楽しみにしています。

②頑張つて学校生活楽しんでください。

苦手にもチャレンジを

阿弓 湧雅 (3D)



①数年に1回は会いたい！
②いろんなことにチャレンジしてみたいです。

勉強や部活でも自分の苦手なことや、出来ないことを出来るようになると、自信にもつながります。

マイナス経験も役立つ

林原 俊 (3D)



①同窓会は1年1回は絶対したいです。

②自分のやりたいことをしてください。自分がやりたいことをやって、未来がどう変わろうと自分の選択したことです。人生は絶対値と同じです。進んでもマイナスになることもあります。でもマイナスな経験もいつか役に立つと思います。学校頑張ってください。

同窓会本部 支部連絡先

- ▷本部 (佐伯健二会長)
- ▷関東支部 (木村由紀雄支部長)
- ▷関西支部 (竹本紀穂支部長)
- ▷倉吉支部 (横山尚登支部長)
- ▷三朝支部 (中信貴美代支部長)
- ▷東郷支部 (山田政則支部長)
- ▷大栄支部 (田中精一支部長)
- ▷東伯支部 (伊藤喬支部長)
- ▷赤碕支部 (宇田川隆良支部長)
- ▷西部支部 (金田健司支部長)

- 北栄町由良宿291-1、鳥取中央育英高校内
- 千葉県佐倉市宮前1-2-11
- 向日市上植野町地後13-1-601、山下勝雄方
- 倉吉市福庭町1丁目532-16
- 東伯郡三朝町恩地217
- 東伯郡湯梨浜町藤津214-6
- 東伯郡北栄町由良宿175-1
- 東伯郡琴浦町下伊勢527-4
- 東伯郡琴浦町赤碕1923-8
- 米子市上福原1373-8

- ☎0858 (37) 3211
- ☎043 (486) 5780
- ☎075 (935) 0053
- ☎0858 (23) 9434
- ☎0858 (43) 1098
- ☎0858 (32) 1672
- ☎0858 (37) 3751
- ☎0858 (52) 2532
- ☎0858 (55) 0604
- ☎0859 (32) 9103

近くの支部へ連絡を取って仲間に入ってください。



退職後は趣味の卓球に打ち込む米村さん

支部めぐり

(4)

関東支部

高校時代は人生1番のピンチ。父の突然の死で一気に苦しい生活環境に突き落とされ、様々なつらい出来事に遭遇。でも、そのたぐさんの貴重な体験が、自分の人生の基盤を作ってくれました。

耐える力、人のやさしさ、思いやり、チャレンジ精神を教えてもらい、勇気をもらい、とて

も感謝しています。何か一つやり遂げようという気持ちで湧き、大学に行つて勉強を。家庭の状況から無理を承知で、母を裏切る形で東京へ。

明治大学商学部に入學。起業意識が高まり、卒業時は創立新会社を選択、就職。社

会人となり、初めての

仕事の新設部門の販売

促進の業務。仕事の範

囲が多種で、幅広い知

識が要求され、今まで

以上に知識を積む必要

があり、夜は建築の勉強に通い

ました。そのお陰で仕事も迅

速・スムーズに運べるようにな

り信頼が得られ自信が芽生えま

した。

30代になると、新しい商品の

卒業、上京して60年

いま80歳に！

開発・販売に携わり、商品の完成に試行錯誤。でも将来の生活様式の変化を見越して絶対成功させなければと気持ちが強く高まり、何とか新商品を完成。ところが販売方法が難しく、苦労の連続。

分野の著名人宅等)に巡り合い、取り組み、様々なエピソードを伺い、視野が広がりました。宮内庁の仕事では、秋篠宮紀子様のご結婚に伴い、2人のお住まいのリフォームで赤坂御苑内

米村 次雄 (S36)

悩んだ末、まず自分で採用実績を作つて見せることが肝心と思ひ、山本五十六の「やつてみせ、言つて聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かず」を、自ら販売を手掛け、方法を示して何とか軌道に。今となっては、これが主力販売商品になり大正解でした。

権威ある建築の先生からは、仕事も大事だけど、遊びもしつかりやりなさいと励ましの言葉を。常に新しい事業に携わらせて頂き、チャレンジさせてもらった。自分の持つている能力を全て出し尽くし、精一杯満足。悔いを残すことなく60代を迎え、会社に感謝しながら退職。あつという間の40年間でした。

40代になって、会社に新しい事業として、リフォーム事業が創設された。その仕事を任せられ、独立関係販売会社を設立。高校、大学時代に抱いていた起業の希望が叶い、とてもうれしかったです。

退職後は残り人生を自分の趣味で楽しく過ごそうと、高校時代の卓球で、2年に1回開催の「世界ベテラン卓球選手権大会」に参加。これまで7回(ドイツ、ブラジル、中国内モンゴル、スウェーデン、ニュージーランド、スペイン、アメリカ)参加させていただきました。

その中、数多くのVIP物件(宮内庁・政財界・スポーツ芸能各

ブラジル大会では、フィナンランドの選手との試合で大接戦。

フルセット5セット目、10対9でリード。相手のスマッシュボールを飛び込んで回転レシーブで拾い、そのボールがネットインして相手のコートに。スタンドからは「ジャパン牛若丸！」の声援。アメリカング!

中国内モンゴル大会では、中国選手に完敗。独り旅では大平原で外国20選手と「北国の春」を合唱。

その後、大会はコロナ禍で中止になっていますが、また行きたい気持ちが強く高まり、いつまでも元気でいなければと、日々健康維持に努め、仕事の40年間分と同じくらい趣味を楽しまなくちゃ、つて気持ち。

でも、80歳。大丈夫かな！目標を持って元気を保てる、大丈夫と自分に言い聞かせながらの昨今である。品性品格を大事にして、活躍できる場、必要とされる場を大切に、私の座右の銘「バランス」を心に、バランスの良い運動、休養、食事を心掛け、心身ともにバランスの取れた人でいたい。栄養バランスの良い食事を作つてくれる妻に感謝しながら：80歳を心豊かに過ごして行きたい。

近い行事として、6月末開催の「全日本ラージボール卓球選手権大会」に参加します。

夢、希望 人生は楽しい



中原 大輔

(琴浦町)

私は高校時代、陸上競技部に所属しており、1年生の秋から入寮となりました。幼少期より「テレビに育てられた」と言っていた私には、テレビのない生活に耐えられるか不安でした。

入寮時は退屈で家に帰りたいたい気持ちが強かったのですが、楽しくないなら楽しむことだと気持ち、仲間達といたずらや考察ゲームをして過ごしました。

こうして仲間達と楽しく過ごしたお陰で絆が深まり、そして苦しい練習にも耐えられ、全国高校駅伝準優勝に繋がったのだと思います。

現在は、障がい者就労支援施設を運営しています。そこでも楽しむために何をするか？何が出来るか？を考えております。最近では考える事も楽しむようになっていきます。

年齢はそれなりに重ねましたが、次々とやりたいことが溢れ、人生を楽しむために今も新しい事に挑戦しようと思っております。

こうして楽しく過ごせているのも高校時代の寮での生活があったからです。これからも夢、希望、理想を持ち続けます。

「年を重ねただけで人は老いない 理想を失う時に初めて老いが来る」(サミュエル・ウルマン)：だつて。

バドミントン部結成



網本 朱里 (倉吉市)

私にとつてバドミントン部は、自己基盤を整える基礎となつた。

由良育英にバドミントン部がないのを知って入学したが、「ない」なら作ればいいと同好会結成を模索していたところ、1学年上の先輩方が数名で活動していることを知り、メンバーを集め合流した。

顧問を探し、本格的に活動を開始したが、学校の体育館、部室は使用不可のため、町の体育館、トレーニングセンターなどで活動実績を積み、3年生の時に男子部が中国大会に出場したことを機に部活動に昇格した。

あれから30年、廃部にならずいまだに存続していることを嬉しく思うと同時に、私は1年から女子部の部長兼マネージャーとして、1から作るの大変さをこのときの経験などから多く学び得ることができ、あのころ関わってくれた方たちに感謝しかない。この経験は社会人となつた今でも生かされている。

人物風土記 (11)

H5卒の巻

未来へつながる「縁」



大西 知美 (北栄町)

自分を百パーセント解放して

いた高校時代、おしゃべり好きな私を選んだのは「放送部」。

毎日の発声練習は、黒ぼくの大地が広がるスイカ畑に向かつて「アエイウエオアオ!!」。苦情がくるのではないかと心配になるほどの声量で(笑)、その甲斐あつてか、全国大会で東京・沖繩に行けることに。台風の影響で沖繩滞在が一日延び、ちよつと得したような気持ちになつたことも思い出します。

私達の学年は修学旅行が復活した年。仲間との九州の旅は最高でしたね♪

仲間のおかげで人が好きになり、面白い話を聞き出したい!

そして誰かに伝えたい! 高校時代のその思いが今の仕事に就くきっかけにもなりました。出会いの中には未来へつながる「縁(えん)」がたくさん溢れています。

皆さん、ケーブルテレビから取材依頼がきたら、恥ずかしながらにに応じてくださいね! よろしくお願ひします。

不安を抱いて入学



石川 悦子 (北栄町)

どちらからと言えば運動は苦手。スポーツのイメージが強く、体育の授業はどうなるんだろうと不安を抱いて入学しました。

案の定、水球部も使う深いプールでの授業は泳ぐのが苦手な私には恐怖そのもの(笑)。先生にお願いして端にしてみたら、とにかく繰り返し泳ぐという授業になんとかついていきました。そのおかげか? 苦手な平泳ぎもできるようになりました。あと思い出すのは強歩大会。陸上部はスタートから走り、私たちがへトへトで学校に着くとトラックを走っていてびっくりしたのを思い出します。

現在、新聞社に勤務していますが、さまざまな部署を経験しましたが、運動が苦手だった私が思いがけずスポーツ取材を担当したこともありです。後輩の活躍はうれしく力も入りました。とにかく楽しい高校生活で、今でも仲が良い友達にも出会えました。執筆の機会をいただき、改めて高校生活を振り返ることができました。ありがとうございました。

人生で特別な期間



田中 安典 (北栄町)

高校時代は、自分にとつて人

生の中でも特別な時期でした。毎日、友達との学校生活、授業や部活動、生徒会活動に取り組んでいました。あの頃の自分は、将来の夢や目標がはっきりしておらず、ただただ楽しい時間を過ごすことが大切だと思っていました。

一方で、青春とはいえ、悩み事や苦労もたくさんありました。友達関係や恋愛、進路など、様々な問題がありました。それら乗り越えることで自分自身を成長させることが出来ました。

今、高校時代を振り返ると、あのころの経験が自分の人生に大きな影響を与えていることに気づきます。高校時代に培った人間関係や学び、そして充実した日々を通じて、自分自身はどうありたいか、何を大切にすることを日々の中で思い起こします。

西から東から〜会員は今



寺地政明 (S49)

様々ありますが、特に梨の生産量が減りつつある現状の中で、梨づくりの将来性を切り開く事業として「松崎駅南梨生産団地」の造成に取り組みました。

この事業は平成26年に農水省の補助金を得て始めたもので、そのねらいは、従来の梨栽培が主に傾斜地で行われていたのを平坦な土地で栽培できるようにし、作業の機械化・省力化を進めるというものです(土地は耕

作されていない圃場を活用)。

農水省へは全国果樹研究会会長として交渉にあたりました。交渉は「耕作条件改善事業」として国に対して政策提案するという内容で、これによって果樹の栽培面積を大幅に増加させることが出来、梨生産者を増やすことにもつながると主張したものです。

交渉は何年もかかりましたが、やがて農水省も前向きになり事業提案した「松崎駅南梨生産団地」の造成費95%の補助(国・県・町合わせて)という大きな予算を獲得することが出来ました。

その結果、平坦地に1:6の果樹園を造成し8人の生産者が参加、作業機械の導入に加え「ジョイント栽培」(※)という画期的な技術も取り入れ、作業効率は飛躍的に向上し、入植者は「梨づくりは楽しい」と言っています。

梨栽培の将来性について語って下さい。

現在新たに2畝の生産団地を造成計画中です。新規の参加希望生産者は10人で、梨栽培未経験の若者や県外からのUターン組も含まれており、事業は望ましい方向に進んでいると感じています。

※ジョイント栽培・苗木と苗木を接ぎ木の技術を利用して接続する農法。

※スマート農業・スマートアグリカルチャーの略語。農業人口の減少、少子高齢化などの社会問題を背景にロボット技術やICT(情報通信技術)を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業。

(倉吉支部)

かしくく かつこよく かせげる 果樹農家へ

(インタビュアー:横山尚登倉吉支部長)

鳥取中央東郷果実部部長、全国果樹研究会連合会会長の任にありま

ります。

「JJAのリーダーとして取り組んだことを詳しく教えてください。

」

鳥取中央東郷果実部部長、全国果樹研究会連合会会長の任にありま

ります。

「JJAのリーダーとして取り組んだことを詳しく教えてください。

」

鳥取中央東郷果実部部長、全国果樹研究会連合会会長の任にありま

ります。

かっこよく、梨は儲からんと言われているようですが、実は「儲かる!」のです。現在は主に関東地方に出荷、「二十世紀」のシャキシャキとした食感が受けています。品種改良した「新甘泉」はブランド商品として台湾や香港にも出荷されています。

梨づくりは3Kから5K「かしくく、かつこよく、かせげる果樹農家」+「後継者も育成」へと変わりました。

我々は先達が築き上げた土俵で梨栽培をしています。これからはその土俵をリノベーションし、百年以上続く梨文化を後世に引き渡す使命があると感じています。

我々の取り組みは農水省の優秀事例として紹介されており、梨づくりの現場でのスマート農業(※)の先駆けとなつていきます。梨栽培に関心のある方はご連絡ください。

※ジョイント栽培・苗木と苗木を接ぎ木の技術を利用して接続する農法。

※スマート農業・スマートアグリカルチャーの略語。農業人口の減少、少子高齢化などの社会問題を背景にロボット技術やICT(情報通信技術)を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業。

(倉吉支部)

「帰って来いよ!」



小松弘明 (S51)

私が高校を卒業するときに流行っていた歌に、地方から都会へと出ていく遠距離恋愛の歌で「木綿のハンカチーフ」がありました。私も都会に憧れて進学して、卒業後に鳥取に帰った当時を思い出す曲です。

現在は都市一極集中の人口の偏り、地方の衰退が大きな課題となっておりますが、都会に住んでいる人に「帰ってこい」と声を掛けることを提案し

器械体操部の思い出



御船みゆき (S54)

由良育英入学、待望の器械体操部に入部しました。新入部員は8人でしたが、気付けば1人に。段違い平行棒・跳馬・平均台・床の練習の日々は、体の痛みと恐怖心に向かい合う日々でもありました。

練習後は汽車に乗るため、汗と炭酸マグネシウム(滑り止めの粉)のみれで制服に着替え駅に走る。帰宅は8時。手はマメだらけ、体は傷と痣だらけ。寝床に入るのが唯一の幸

たいと思います。

今までの言葉を発することなく、地方の疲弊を嘆いていましたが、地方から「帰ってこい」と声をかけることが、後押しとなりUターンにつながるのかなと思います。短期間でも地方に帰ってくることによって、地方の再発見や、帰ることを阻む問題も明らかになってきます。

その困難な問題は本当に解決できないことでしょうか。地方に住んでみると、暮らしやすい環境、都会にはない魅力的なもの、大切なものが必ずあります。地方の誇りです。自信を持って「帰ってこい」と声を出してみませんか。

余裕の無い高校時代:でもそれだけに懐かしく愛おしく思えます。同級生のいない孤独感も心温かく大人な先輩方が取り払って下さり、元気で優しい後輩達が力をくれました。

顧問の土井雅子先生には、入部から卒業、普通科からの体育大進学、そして今もなお、温かく見守っていただき感謝しかありません。

大学ではダンスを専攻、さらに数年のダンス研修後地元に戻りダンススタジオをスタート、現在に至ります。

高校3年間は心身共に甘々の私を強くしてくれたかけがえのない物。今に繋がっています。

(三朝支部)

(赤碓支部)

初日から辞めよう



小澤 靖 (S63)

水球部に入部したのは、わかとり国体の開催年(S60年)で、1年生の7月最初の土曜日でした。体育教官室に行つて、ソファーに座っておられた宍戸先生に「入部させてください」と言ったら、「本気かよ」と横に転げられたのを今でも覚えています。

当時は、土曜日の午前は授業があり、午後からが部活で、水球初心者の私は、巻き足の練習とプールサイドで泳いでいるだけでしたが、午後7時過ぎまでの練習で、もうヘトヘトになっていました。

部活の帰り道、歩く元気もなく、地元先輩に肩をかしてもらいながら帰宅し、食欲も風呂に入る気力もなく、すぐにバタンキューで、初日から辞めようと思いました。

それでも何とか厳しい練習にも耐え、3年生の時には北海道IHと沖縄国体と最高の舞台でプレーすることが出来ました。数々の思い出と先生や先輩後輩との繋がりが、少々のことではへこたれない忍耐力がついたことが私の財産となっています。

今年、北海道IHと鹿児島国体です。先輩たちの活躍を期待しています。(大栄支部)

会員は今、西から東から

すべらない話



石亀陽子 (S58)

私は高校1年生までは中学からしていた卓球部に入っていました。が、厳しい運動部にはついていけません。でも何かは部活に入らなくてはならないので、放送部に入りました。高校3年の時、全国高校生スピーチ大会の中部地区予選に出場することになり、運良く県大会のメンバーの1人に選ばれて

いたのです。

しかし、今では考えられないことですが(笑)、他校の先生がうちの生徒に権利を譲ってくれと懇願されて、友達にも慰められながら泣く泣く諦めたという思い出があります。

すごいエピソードですが、あの時の放送部でつちかつたおしゃべりが、今現在の自分の仕事に役立っているかと思いません。

あの頃の友達と昔話をしながら、ありえない話だよなー、と、今でも笑い話に花が咲いてます。

(東伯支部)

在校生へ向け



藤谷 顕正 (H5)

由良育英高等学校を卒業し、何年経ったのだろう。同窓会原稿の依頼が来て、結構月日が経過したことを実感しています。私は、高校卒業後、龍谷大学に一浪で入学し、京都の西本願寺で勤務していました。

出会いのおかげ



大嘉真里子 (H4)

学生時代には、部活動や育英祭などたくさん思い出があるが、また、友人に出会うことが出来、社会人になっても高校生活での経験を活かし過ごしています。

私は、現在、地域金融機関である倉吉信用金庫に勤務し、総務部人事研修を担当しています。高校を卒業し、福岡の短大に進学。大学卒業後に地元に戻り、「ぐらしん」にお世話になりました。

その後、他業種で総務や人事の仕事を経験、学習塾での室長オンリー・ワン」という言葉があります。

一人ひとり違ってそれが当たり前です。人は性格が違い、運動能力などでも違いがあります。それは当然のことであり、チームとして一つになれば、強力な力を発揮できるのではないのでしょうか。在校生の皆様のご活躍を陰ながら見守っております。

原稿作成にあたり、同窓生や先生方に縁のある方がいらつしゃつて、ご縁に感謝します。

(琴浦町浦安、真光寺住職)

もさせて頂きましたが、最終的には、倉吉信用金庫に戻って現在に至ります。

今までに、たくさんの方々との出会いのおかげで現在の自分があると感じています。

校名が変わりましたが、母校がニュースなどに取り上げられていたりすると、うれしいです。同校出身であることでたくさんのご縁をいただきました。今後、ご縁を大切にして頑張りたいと思います。

(倉吉市虹ヶ丘)

「たつみの会」開催

5月12日付の日本海新聞「楽しい仲間」に掲載されています。由良育英高校昭和34年卒。辰年と巳年生まれと同級会だから「たつみの会」と命名されたそうです。

コロナ禍のため3年ぶりの開催。京都に14人が集い、鳥取県内からも2人が参加。昼食会で「光輝幸齢」(こうきこうれい)の生き生きとした近況をスピーチ交歓されたとか。素晴らしいです。

(編集部)



学校を応援します

会社・個人広告協賛金(寄付)のお願い

同窓生の皆様。平素は県立鳥取中央育英高等学校同窓会(晩登会)の運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、同窓会では平成27年度から活動協力金(1口2千円/年)の取り組みを始め、年間約150万円の浄財をいただき、同窓会報の年2回発行と配布先拡大、同窓生美術展の開催などに力を入れてきました。そのうえで、今回新たに「会社・個人広告協賛金(1口1万円)をお願いすることになりました。

これは第一に、令和3年度より同窓会の事業を一層充実させるべく豊田太蔵先生の精神を汲み取り創設した「晩登会奨学金支給制度(給付型)」を安定的に継続させるためです。

この奨学金制度は、新型コロナウイルスの影響などで経済的に困窮する進学希望の学生を支援することを狙いに行っています。毎年2人の卒業生に10万円ずつ支給し、学業を応援します。

母校入学生徒数の減少によって同窓会財政は厳しくなってきましたが、今後も、この制度を継続し、さらに学校活動援助費、全国大会等へ出場する生徒への激励費を一層充実させたいと願っているところです。

つきましては、諸事多難な

折、誠に恐縮でございますが、晩登会の目指す同窓の学生を支援する趣旨をご理解いただきご協賛を賜りたく、ここにお願ひ申し上げます。

協賛いただきますと同窓会報『晩登会報』年2回発行)に広告を記載し、会員の皆様にご紹介いたします。なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

詳しくは、同窓会事務局(電話0858-3713211)へお問い合わせください。

最後になりましたが、このたび計32の会社、個人の方からご協力をいただきました。心からお礼を申し上げます。
(同窓会長 佐伯健二)



母校鳥取中央育英高校の全景

<p>山本印刷(株) 代表取締役社長 山本 和宏 倉吉市広栄町 971 - 21 ☎ 0858-47-0088</p>	<p>善正寺 住職 妙泉 司 (H1卒) 倉吉市河原町 1720 ☎ 0858-22-3556</p>	<p>倉吉信用金庫 理事長 笠見 和則 (S48卒) 倉吉市昭和町 1丁目 60番地 ☎ 0858-22-1111</p>	<p>(株)ホテルセントパレス倉吉 代表取締役 名越 宗弘 倉吉市上井町 1丁目 9 - 2 ☎ 0858-25-8888</p>
<p>(有)アイ・カンパニー 代表取締役 伊藤 亮 (S51卒) 米子市河岡 256-22 ☎ 0859-27-6456</p>	<p>(有)アーク設計工房 代表取締役 藤原 賢治 (S50卒) 倉吉市南昭和町 9 2 ☎ 0858-47-0058</p>	<p>JA鳥取中央東郷果実部 部長 寺地 政明 (S49卒) 東伯郡湯梨浜町中興寺 3 4 3 番地 ☎ 0858-32-2112</p>	<p>きしだ歯科クリニック 院長 岸田 宗文 (H11卒) 倉吉市福庭町 1丁目 222 ☎ 0858-24-5588</p>
<p>伊東家の食卓 代表 岸下 (伊藤) 真理 (S58卒) 東伯郡琴浦町徳万 117-31</p>	<p>(株)エイセイ 代表取締役会長 種子 晋司 (S53卒) 東伯郡琴浦町徳万 731 ☎ 0858-53-0771</p>	<p>(有)三立芝 代表取締役 盛山 明 (S44卒) 東伯郡琴浦町槻下 1054 ☎ 0858-52-2026</p>	<p>(有)伊藤清掃 代表取締役 伊藤 喬 (S48卒) 東伯郡琴浦町下伊勢 527-4 ☎ 0858-52-2532</p>

鳥取中央育英高等

<p>(有)コナン・クリエイション コナンスキッチン</p> <p>東伯郡北栄町由良宿 1293 「ベーカリー商店街内」 ☎ 0858-37-6000</p>	<p>三朝 A C 代 表 造酒 幸雄 (S56 卒) 副代表 矢木 国夫 (S62 卒) 東伯郡三朝町大瀬 921-7 ☎ 080-5233-8956</p>	<p>(有)石見会館 専務取締役 石見 貴志 (H12 卒) 東伯郡琴浦町徳万 443-1 ☎ 0858-53-0303</p>	<p>スリーブ 代 表 安谷 忠浩 (H 2 卒) 東伯郡琴浦町槻下 1051-17 ☎ 0858-53-0796</p>
<p>同窓会関西支部</p> <p>竹本 紀穂 (S42 卒) 大阪府高槻市塚原 6-3-35 ☎ 072-693-8632</p>	<p>学校法人 大阪産業大学 理事 一般財団法人 大阪倶楽部 理事 日本生命保険相互会社 元副社長 岡田 信吾 (S39 卒) 兵庫県川西市平野 2-29-22 ☎ 072-792-8048</p>	<p>「お湯・水・ガスのプロショップ」 (株)ヨシムラ 東伯郡北栄町由良宿 551 番地 2 ☎ 0858-37-2052</p>	<p>(有)コナン・クリエイション コナン探偵社 東伯郡北栄町由良宿 1414 「青山剛昌ふるさと館内」 ☎ 0858-37-5500</p>
<p>(株)光コンサルタント 代表取締役 澤田 光康 (S53 卒) 東伯郡琴浦町赤碓 2540 番地 12 号 ☎ 0858-55-1889</p>	<p>共栄商事(有) 代表取締役 前田 永宣 (S44 卒) 東伯郡湯梨浜町旭 57 番地 ☎ 0858-48-6011</p>	<p>同窓会関西支部</p> <p>前田 道明 (S43 卒) 兵庫県伊丹市南野北 4-1-34-2</p>	<p>同窓会関西支部</p> <p>山下 勝雄 (S38 卒) 京都府向日市上植野町地後 13- 1-601 ☎ 075 (935) 0053</p>
<p>(有)丸正商店 代表取締役 宇田川 隆良 (S49 卒) 東伯郡琴浦町赤碓 1921-2 ☎ 0858-55-0283</p>	<p>(株)和星水産 (海鮮どんぶり) 代表取締役 石谷 和也 (H16 卒) 東伯郡琴浦町別所 1030-1 ☎ 0858-49-8031</p>	<p>鉄板ふくもと 代 表 福本 勝則 (H11 卒) 米子市米原 1454-9 ☎ 0859-30-4964</p>	<p>(有)高尾材木店 代表取締役 高尾 修治 (H 7 卒) 東伯郡琴浦町八幡 708 ☎ 0858-55-0610</p>
<p>とっとり県美応援団 団長 佐伯 健二 (S44 卒) 東伯郡琴浦町赤碓 400-6 ☎ 0858-55-0803</p>	<p>同窓会関東支部</p> <p>徳山 秀樹 (H12 卒) 埼玉県春日部市梅田 1-5-22-4</p>	<p>同窓会関東支部</p> <p>鈴木 伸子 (S43 卒) 東京都調布市深大寺東町 4-19-17</p>	<p>福祉医療機構 福祉医療貸付 特約火災保険指定代理店 (株)福祉医療共済会 代表取締役 矢田 宏人 (S49 卒) 東京都渋谷区渋谷 3-12-22 渋谷プレステージビル 5 F ☎ 03-5466-0881</p>

令和4年度部活

(9~3月)

(掲載は主に県大会・中国大会入賞・全国大会出場としました)

陸上部

- 県高校総合体育大会駅伝競走
- ◇男子 5位
- ◇女子 オープン参加 3区まで
- 中国高校駅伝競走対校選手権
- ◇男子 26位
- 第106回日本陸上競技選手権大会室内競技2023日本室内陸上競技大阪大会
- ◇U20女子
60m=佐々木真歩出場▽60mH =⑤福嶋ひなた

ソフトテニス部

- ◇女子
- 県新人戦中部予選(9月17、18日)
▽個人=③富山・中西ペア
- 県新人戦(10月29、30日)
◇団体1回戦=敗退
◇個人=富山・中西ペアベスト32

バレーボール部

- ◇男子
- 全日本高校選手権(1月4日東京体育館)
◇1回戦=鳥取中央育英0(20-25、22-25)2習志野
※育英は6年連続6回目、千葉・習志野は16年連続39回目の出場
- 県高校新人大会(1月13、14日米子工高)
◇予選リーグ=鳥取中央育英2-0倉吉東▽鳥取中央育英2-0鳥取湖陵▽鳥取中央育英2-0青谷(1位通過)
◇ベスト8トーナメント準々決勝=鳥取中央育英2-0鳥取東▽準決勝=鳥取中央育英2-0八頭
◇決勝=鳥取中央育英1(25-18、19-25、22-25)2米子工業
- 中国高校新人大会(2月4、5日広島市東区スポーツセンター)
◇2回戦=鳥取中央育英1(25-21、16-25、21-25)2岡山・関西

◇女子

- 第75回全日本高校選手権県大会(11月5、6日)
◇1回戦=鳥取中央育英0-2八頭
- 県高校新人大会(1月13、14日)
◇予選リーグ=敗退
◇敗者復活トーナメント1回戦=鳥取中央育英2-0米子東▽2回戦=鳥取中央育英0-2鳥取東

レスリング部

- 中国高校選抜大会(1月28、29日)
- ◇男子
◇学校対抗戦=③
◇個人対抗戦55kg級=②堀本健斗▽71kg級=②和湯瑛希▽80kg級=①松村康平▽92kg級=②芝光琉
- ◇女子
◇個人対抗戦53kg級=②木井あいら

山岳部

- ◇女子
- 全国高校スポーツクライミング選手権大会(12月24日 埼玉)
◇リード=多月萌々菜(65位)
- スポーツクライミング・ジャパントアー・スピード第4戦(1月21日 京都)
◇スピード=②林かりん⑨多月萌々菜

バスケットボール部

- ウインターカップ2022令和4年度第75回全国高校選手権県予選会
- ◇男子
1回戦=鳥取中央育英35-107境
- ◇女子
2回戦=鳥取中央育英49-72境
- 令和4年度県高校新人大会兼中国高校新人大会県予選会
- ◇男子
部員不足のため不参加
- ◇女子

部員不足のため不参加

サッカー部

- 県高校新人大会
◇1回戦=鳥取中央育英・倉吉北0-5鳥取西

バドミントン部

- 県高校新人戦(11月11~13日)
- ◇男子
◇団体1回戦=鳥取中央育英0-3米子工業
◇個人ダブルス=木下功貴・松本陽ペア(1回戦敗退)
- ◇女子
◇団体=部員不足のため出場せず
◇個人ダブルス=澁谷花妃・岡田世莉奈ペア(1回戦敗退)
◇同シングルス=澁谷花妃(1回戦敗退)

美術部

- 令和4年度第37回県高校総合文化祭美術・工芸展
◇連盟賞=門田健太郎(1年)

新聞部

- 第44回県高校新聞コンクール
◇優秀賞
※全国高総文祭鹿児島大会(7/29~8/4)に鳥取県代表枠として出場決定。

書道部

- 第42回近畿高校総合文化祭和歌山大会(11月18~20日)
◇出場=山根茅乃(3年)
- 第54回県高校書道展
◇連盟賞=池田有紀(2年)
※第43回近畿高等学校総合文化祭三重大会出場決定。



新聞で見える育英

令和5年春進路

【国公立大学】4人＝公立鳥取環境大学・山陽小野田市立山口東京理科大学(2)・北九州市立大学

【私立大学】55人＝鳥取看護大学(4)・流通経済大学・日本大学・日本体育大学・金沢工業大学(2)・京都先端科学大学(2)・立命館大学・追手門学院大学(2)・大阪学院大学・大阪産業大学(9)・大阪商業大学(2)・大阪成蹊大学・大阪体育大学・大阪人間科学大学・阪南大学(4)・桃山学院大学(2)・大手前大学・神戸学院大学・流通科学大学(3)・奈良大学・岡山商科大学・岡山理科大学・環太平洋大学(8)・吉備国際大学・四国大学(2)・九州共立大学

【短期大学】16人＝鳥取短期大学(14)・京都経済短期大学・大阪成蹊短期大学

【看護医療系専門学校】16人(修学年数3年以上の学科)＝鳥取県立鳥取看護専門学校(2)・鳥取県立歯科衛生専門学校(5)・鳥取市医療看護専門学校(5)・YMCA米子医療福祉専門学校・京都第一赤十字看護専門学校・関西看護専門学校・玉野総合医療専門学校

【各種専門学校等】25人＝鳥取県立農業大学校・鳥取県産業人材育成センター米子校・鳥取市医療看護専門学校・日本海情報ビジネス専門学校(5)・京都栄養医療専門学校・大阪ビジネスカレッジ専門学校・大阪ベルエールビューティー&ブライダル専門学校・関西美容専門学校(3)・グラムール美容専門学校(3)・ハンタンクリエイターアカデミー大阪校(4)・松江栄養調理製菓専門学校・専門学校ピーマックス・広島リゾート&スポーツ専門学校(2)

【公務員】1人＝航空自衛隊自衛官候補生

【民間就職】11人＝(株)加登脇建設(2)・大山乳業農業協同組合・(株)米久おいしい鶏・(有)中井電機製作所・(株)日の丸西濃運輸倉吉営業所・(株)流通・(株)リサ・クリエイティブプロダクツ・福庭金物工業・(株)九十九商事・(株)ナニワ電装



相手は16年連続39回目出場の千葉・習志野 (2023.1.5)



パリ五輪目指す林かりん選手＝今春卒業(2022.11.22)

※新聞記事はいずれも日本海新聞に掲載されたものです。(日付は掲載日)



快挙！6年連続6度目の頂点 (2022.11.7)



個人戦でも育英勢の活躍が光った (2023.2.1)



「地域探究の時間」で学習した内容を北栄町長に提案 (2023.1.26)

同窓会活動協力金寄付者一覧

(令和4年10月24日～令和5年4月24日)

- S20伊田美和子 S21秋山寿二 竹田博志 福井敏光 岩雄 S22種子真一 S28大久田典子 稲墻裕子 S45長谷保良顯 川上祐一 S30竹信武 S31森田秀雄 S32田中康子 黒田俊一 前畑宏志 S33村岡洋次 S47黒松悟司 井上泰子 野梅田三喜子 石田裕通 山脇坂裕一 椿千枝美 金田健司 S34福光正子 黒川 S48長棟信泰 浪花良明 種子里津子 柴垣久美子 前田政則 S49飯田綾子 山田行 佐渡本多津恵 林充子 一 S51宮本卓行 本庄克則 向陽寛孝 伊藤裕章 小池口滋 今西玉江 牧野紀史 松弘明 川元美千代 田中祥一 S52竹中哲喜 出西善美 山村鉄郎 早川玲子 中原 S53竹信敏彦 宍戸靖雄 倉紀代 S35徳岡大勝 山根邦 S54門重 田中洋一 大田操 S36 脇博 稲毛靖 S56造酒幸雄 宮本哲夫 S37天野敏光 流 S57齋尾紀幸 村伊達浩二 原田昌和 東有香 岡田信吾 津村敦子 橋本和 S58野間田早苗 岡男 S40山口稔 徳田正 平本勇人 竹内善一 渡邊文世 S41杉信民子 高塚俊 小林和臣 藤井昭恵 S59米蔵 小橋美由紀 山崎盈二 田欣司 S60盛山剛 S62鳥井中信一 杉山京子 飯田正 銅敏博 矢木国夫 S63大前征 高力賢一 山口悠紀子 直美 細田智義 H1妙泉司 染川磯一 S42家森俊幸 中 H2倉本秀樹 山根隆治 H3井知子 杉山和恵 竹本紀穂 真也加玲世 植原靖仁 道谷口厚史 灘本憲夫 佐藤 祖尾友則 堀尾典臣 H5中 学 新保 S43鈴木伸子 福 原大輔 H11秋山佳栄 H12 嶋保久 八幡伸八 高尾くみ 佐々木裕介 泉竜治 H13中 子 平野聖博 岡崎功 S44 原浩之 山田哲也 H15山田 渡辺尊博 竹中由右子 木本 良二 H17山田啓文 H18森 準一郎 中田延章 山本章 田竜介 R3深田健太 卒業生 則 西本美紀 菊井澄男 井 以外伊東秀子 上康裕 竹歳茂機 石賀美知 子 濱垣治郎 竹内良子 小谷 倉洋子 長尾麻里子 小谷 敬恵 佐伯恵美子 佐伯健

定例総会は8月11日

晩登会総会は8月11日(山の日)祝日)午後、倉吉シティホテルで開催します。総会後は懇親会を予定。担当幹事学年は、S59、H4、H12。開催案内の詳細は、後日母校ホームページなどで行います。
※QRコードからご覧いただけます。



同窓生美術展 6月30日

第8回鳥取中央育英同窓生美術展は6月30日(金)から7月6



昨年の同窓生美術展

日本)まで母校敷地内の豊田記念会館で開かれます。洋画、彫刻、版画、工芸、書写真など多数展示予定。入場無

晩登会奨学生決定 田村さん、森田さん

料。今回は、同窓生美術展創設に貢献された故廣田九徳氏(S32卒、工芸作家)の遺作コーナーも特別に設けられます。

同窓会は4月27日、母校で令和4年度晩登会奨学生選考委員会を開き、次の2人を選びました。(カッコ内は進学先。敬称略) 田村佑市郎(京都先端科学大学) 森田飛琉(立命館大学) 2人には、それぞれ10万円が給付されます。

この度は3人の応募がありました。選考には同窓会長、会長代行、担当副会長が当たり、晩登会奨学金規定に沿って総合判断しました。

晩登会奨学金は、卒業後の勉学のため経済的支援を必要とする卒業生に対して支給(給付型)されます。克己の徳を備えた人間力豊かな人材育成に寄与することを目的としています。コロナ禍を契機に発足。県内の他学校にはない独自の取り組みです。

▽プレゼント情報△

同窓会報の感想や、同級会、クラス会開催などの情報を同窓会事務局へ郵送あるいはファクスで寄せてください。毎回発行時に10人の皆様に「あご入り鯉ふりだし」セットをプレゼントします。(株)ヘイセイ(琴浦町、種子晋司会長 S53卒)の提供です。

〒689-2295 北栄町由良宿291の1、鳥取中央育英高校内、晩登会事務局
☎ 0858(37) 3211
FAX 0858(37) 3212

編集後記

初めての試みですが、事業先(法人、個人)の広告協賛金をお願いして、本号のページに掲載させて頂きました。

本校の入学生徒数が3年連続で定員割れとなり、同窓会の運営に多大な影響を与えています。改善策の一つとして、会員が経営されている事業先等に支援をお願いしました。趣旨をご理解して頂き、32先から寄付を賜りました。

しかし、急なお願のため、趣旨が行き届かなく、丁寧さが不足していたとお叱りを受けた先もありました。紙面ではありますが、反省し、教訓として今後に生かしたいと思います。ありがとうございます。 本号から会報の印刷を山本印刷(株)にお願いすることになりました。引き続き、年2回の発行に尽力いたしますので、よろしくお願いたします。(前田)